

From: Takanori Adachi  
Sent: Tuesday, October 11, 2005 1:10 PM  
To: 'KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL'; SAKAMOTO KAZUHIKO-NYKGMRA  
Cc: 'gjs-tf'; 'Greenwich Japanese School Principal'  
Subject: 10/7 付貴信への返事

坂本審議会会長殿,  
いつもお世話になっております.

10月7日夜に頂きましたレターについてPTAからのコメントを申し上げます.

#### 1. 一部土地購入のオファーについて

貴審議会の弁護士とおっしゃるMr. Battenという方から昨日レターを受領しました.  
同時に, BSAのHallahane氏と近隣のBreed氏へのリースおよび土地購入のオファーへの断りのレターも頂きました. PTAとしては大変残念です.  
また Batten氏の私宛のレターの中で, PTAあるいは私がグリニッチキャンパスの全部または一部をリースしたり売却するための提案をするいかなる権威も持っていない, とありますが, これは9月の説明会で坂本会長が, PTAが具体的なプランを持ってくれば審議会は検討する, とおっしゃっていただいたことと矛盾します. なぜなら, こうした提案なしに具体的なプランなど提案することはできないからです.

#### 2. PTAの方からの理事へのアプローチについて

現在のように審議会とPTAの関係が悪化した原因は, 偏に坂本会長が私たちの度重なるオファーと子供たちに代わって反対する大半の父母の会員の意志を無視して, 一歩も歩み寄ることがないばかりか, 約束も守られず, 強行採決されたことにありと私たちはとらえております. つまり前回お会いしたときにもお話しましたが, このような事態は坂本会長が選択された事態です.  
この自然な帰結として, 私達はそのようなことをなされた坂本会長を介さず直接理事の皆様へアプローチすることを選びました.  
従いまして, 坂本会長からの, 「個々の理事へのアプローチは控えて, 要望は代表者の会長を通して」というお申し出には残念ながら添うことはできません. ご了承をお願い申し上げます.

なお, すでに会員から「PTAとは個別に会わないように」というお達しが各理事に出ているようだ, という報告がはいっておりますが, もし事実とすれば, そのような制限は理事会のメンバーシップとガバナンスの基本原則に対する明白な違反行為であることを申し添えておきます.

#### 3. PTA会長の交代について

本日9時半より学校にてPTA役員会を開き, 私のPTA辞任に伴い次期PTA会長としてEmil Jachmann氏を推薦し, 役員会に続いて行われたPTA常任委員会にて満場一致でJachmann氏を新会長として承認しました.  
日産やソニーの例を出すまでもなく, 私達は今後アメリカ人であるJachmann氏に新しい風を吹き込んでいただき, この難しい局面を合理的な目で乗り切っていただこうと考えて選んだ新人事です.  
坂本会長には, 私のPTA会長在任中ひとかたならぬお世話になりましたが, 最後まで歩み寄っていただくことができない結果となったことを大変残念に思っています.  
今後はPTA会長への連絡は, Jachmann新会長へ直接いただくようお願いいたします. なお, 新会長は日本語は解されませんので, 恐れ入りますがご連絡および打ち合わせはすべて英語でお願いいたします.

坂本会長,  
短い期間でしたが, どうもありがとうございました.  
今後ともニューヨーク日本人学校をよろしく願います.

-- taka